

2024年度東三河医療圏合同会議 新城市民病院の状況

2024.8.8

新城市民病院現在の常勤医数

総合内科	9人
外科	3人
整形外科	1人
腎臓内科	1人
泌尿器科	1人
精神科	1人
口腔外科	1人
小児科	1人
放射線科	1人
脳神経内科	1人
脳神経外科	1人

計 21人（男性14人、女性7人）

救急対応について

- 平日昼間 基本総合診療科にてFirst touch
- 平日 夜間時間帯
- 土曜 昼夜時間帯
- 日曜 昼時間帯

主に総合診療科で対応



※日曜夜間帯のみ総合診療科以外の医師で対応

	月	火	水	木	金	土	日
日直						■	■
当直	■	■	■	■	■	■	■

日直、当直は基本一人体制



総合診療科、整形外科の先生 8人で担当 (毎週一回当直)



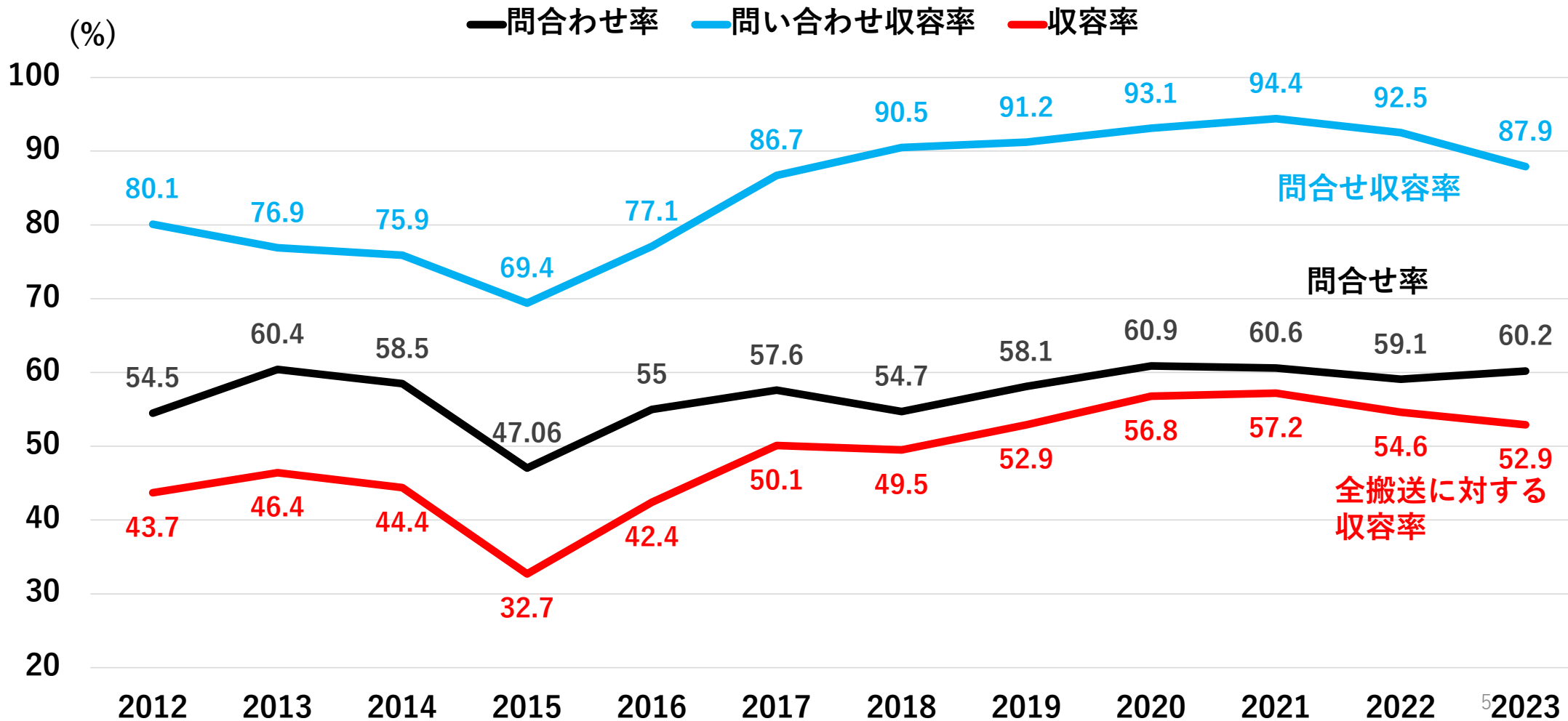
外科、泌尿器科、腎臓内科の先生 5人で担当 (毎月一回当直)

問合わせ率、収容率

2023年新城圏内救急車出動件数 2450

当院問い合わせ件数 1476

当院収容件数 1297



当院から他院へ搬送された疾患内訳 (2023年度)

ベッド満床	30
頭蓋内疾患（出血、梗塞、眼）	55
整形疾患、交通外傷	47
心筋梗塞、狭心症	18
急性循環不全	12
小児	12
腹痛、消化管出血	10
他院かかりつけ	13
その他	64
合計	261

新城市民病院の現状と方針

当院の問題としてまずは医師、看護師不足による職員数の減少による患者受け入れに限りがあることが挙げられます。

医師の中でも当直帯に勤務できる数は13人であります。救急車受け入れに関しては新城圏内の約4割は救急隊に判断いただき新城市民病院以外の病院へ搬送いただいております。

残り6割の問合せのうち約9割は当院にて収容しております。

当直医師の専門分野、経験によって収容可能かどうかは変わってきます。心疾患、頭蓋内疾患は当院での処置が困難な場合が多く搬送される割合が多いです。

東三河北部医療圏の患者は可能な限り受け入れるつもりではおりますが、できる範囲でと考えております。

救急とは違いますが、がん診療地域連携パスにも積極的に参加し他院での手術後経過観察の患者様の後方支援を担っていくよう努力しております。